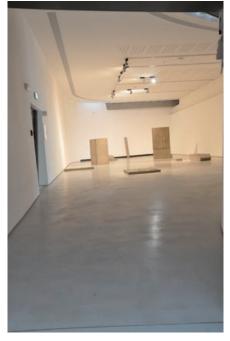


Architectural blueprints

建築設計図

地上階部分。この部屋は建築設計図がテーマ。入口すぐの贅沢な空間には主張の強い作品が展示され、一気に訪問者の心を掴む。勢いに圧倒されつつも、「もっと知りたい」という想いに誘われて中へと突き進んで行くと、繊細で細かい設計図の展示に一変する。この作品は妙に面白いか、全く興味を示さないかにははっかと別れると思う。それは訪問者の歩くペースにはっかと別れると思う。それは訪問者の歩くペースにはっかと別れる。設計図部分は残念ながら、撮影禁止でみなさんにお届けするのが難しいが、本来ならこの2枚の写真も規則で禁じられてるところを、特別に撮影許可をいただいた貴重な写真だ。







Upset the bala

平衡感覚を狂わせる作品

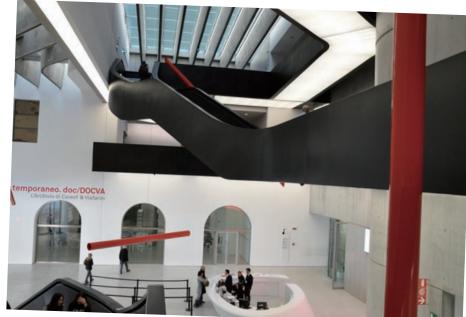
この2枚の写真、見づらくないですか? 私の撮影に問題? いえいえ、私はあくまでもまっすぐ立っています。実はこの部屋、床が数度傾いているのです。歩きづらいは、平衡感覚が鈍るは、丸い物体やコインを落とすとさま大変。 さすがHadid 女史、面白い所に目を付けたなと。スクリーンも微妙に傾いていて、この斜感とメディアアートが妙に相乗して私の目に映った。



実用性とデザイン性 手荷物ロッカー兼、ベンチが一体化したオブジェ が空間。この辺がやはり建築家らしい。







宙に浮く階段

2階から中2階を横切り3階へ続く階段は、空中に浮いているデザインで インパクトがある。これは2階からレセプションを見下ろしたアングル。

Floating in the air stairs



ちょうど中に浮く階段の下(2階)の空間を利用してコンテンポラリーアートが出現。建築だけで十分満足させてくれる上に、これは嬉しい展示だ。

作品をじっくり見終わり、目線を壁へ向けよく見れば『CONTEMPORARY』の文字が。おかしくない?この言葉は連載のテーマでもある『一時的な、一時の』の意味で、横の『ARTE』は『アート』。言葉の持つ意味も表現してしまう。館内にいて細かな部分を観れば観る程つくづく思う。建築家発想なのだ。面白い!そして私にとっては新しい方向性だ。







1998年のプロジェクト立ち上げから12年の歳月を経て、見事コンベに勝ち抜いたイラク出身の女性建築家Zaha Mohammad Hadidのデザインにより2010年初夏に開館された国立MAXXI現代アート美術館。今世界中で話題のこの美術館をこの目で確認するためにローマを訪ねた。

ローマの旧市街はここまでとされるポポロ 広場の壁をくぐると新市街となり、普通の 町並みに一変する。そこから出ているト ラム(路上電車)に揺られる事、数駅で MAXXI現代アート美術館(通称:MAXXI, マキシィ)へたどり着く。旧市街の華やか さとはうって変わり、少し薄気味悪い程の 閑散とした場所だ。トラムを降りると広告 用の旗が道なりに連なり、初めての訪問者 に優しく手招きしてくれる。

敷地面積27000平米からなるこの美術館、「どこからが作品なのだろう?」と訪れた人のほとんどが疑問を抱くはず。エントランスへ続く敷地に一歩足を踏み入れたその瞬間から、大人も子供も楽しめる空間なのだ。

ち上げから12年 ぐに勝ち抜いたイ ha Mohammad 2010年初夏に開 代アート美術館。 診術館をこの目で確

コンテンポラ/ソー空間 in Europe

> text & photo/ SAITO[恵]RI



MAXXI - Museo nazion delle arti del XXI condition

■ I所在地] via Guido Renwww.maxxi.benicultura

Museum Cafe

ミュージアムカフェ

ヨーロッパの美術館には欠かせないミュージアムカフェ。地元の人たちは、日曜にはここにカフェ目的で来る人がいる程人気なのだとか。確かにガラス張りの角の一角を贅沢にとってある。



Futuristic space

未来的空間

開館当初、ヨーロッパではこの美術館の話題が絶えず飛び交っていた。特に建築業界ではこの話でもちきりだったはず。それもそのはないの建築は内も外も尋常ではない。展示作品をつなぐ階段も廊下もできるのだ。本空はまさに未来的空間であり、本来であれば大人になって初めて理解が出来るこの空間は、実に私たち"大人"に子供感覚を覚えさせる。



齋藤恵理 SAITO[恵]RIオーナー 芸術家・華道家 ドイツを拠点にヨー ロッパで活躍する。 ヴァイエンシュテファン(ドイツ)卒 業、ドイツ杯出場、州杯優勝、数々の受

www.erisaito.com



039

contemporary.indd 38-39 11.6.6 5:40:37 PM